

I

数と式

展開

- $(a + b + c)^2 =$
- $(a + b)^3 =$
- $(a - b)^3 =$
- $(x + y)(x^2 - xy + y^2) =$
- $(x - y)(x^2 + xy + y^2) =$

因数分解

- $a^2 + b^2 + c^2 + 2ab + 2bc + 2ca =$
- $x^3 + 3x^2y + 3xy^2 + y^3 =$
- $x^3 - 3x^2y + 3xy^2 - y^3 =$
- $x^3 + y^3 =$
- $x^3 - y^3 =$
- $x^3 + y^3 + z^3 - 3xyz =$

因数分解の手順

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.

例題

1. $3x^2 + 10x + 3 =$
2. $x^2 + xy - 2y^2 + 4x + 17y - 21 =$
3. $a^2b + ab^2 + b^2c + bc^2 + c^2a + ca^2 + 2abc =$

絶対値

例題

1. $|\pi - 4| =$
2. $|\sqrt{2} - 1| + |\sqrt{2} - 3| =$

分母の有利化

例題

1. $\frac{1}{\sqrt{5} - \sqrt{3}} =$

二重根号

例題

1. $\sqrt{6 - \sqrt{20}} =$

2. $\sqrt{14 - 4\sqrt{10}} =$

3. $\sqrt{2 + \sqrt{3}} =$

対象式

例題

$$a = \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{2+1}}, b = \frac{\sqrt{3}}{\sqrt{2-1}}$$

1. $a + b$

2. ab

3. $a^2 + b^2$

4. $a^3 + b^3$

一次不等式

ポイント

例題

1. $x - 5 > 3(7x - 5)$

2. $\frac{x+1}{2} \leq \frac{2x+4}{3}$

3. $=$

4. $=$

絶対値を含む等式・不等式

例題

1. $|5 - x| = 2$

2. $|x - 2| = 2x - 7$

3. $|x - 5| < 3$

4. $|x - 5| \geq 3$

5. $|2x - 3| \geq 5x + 1$

6. $|x - 2| + |x + 1| = x + 3$

二次関数

一般式 (2) グラフをかけ

-
-

ポイント

最大最小

場合分けの仕方 (下に凸の場合)

- 最小値

- 最大値

解の個数の調べ方

-

解の種類

- 二つの正の解

—

—

—

- 二つの負の解

—

—

—

- 正の解と負の解

—

—

二次不等式

例題

1. $x^2 - 4x + 3 > 0$

2. $x^2 - 4x + 3 \leq 0$

3. $x^2 - 4x + 7 \leq 0$

4. $x^2 - 4x + 4 \geq 0$

5. $x^2 - 4x + 4 > 0$

6. $x^2 - 4x + 4 < 0$

7. $x^2 - 4x + 4 \leq 0$

解と係数の関係

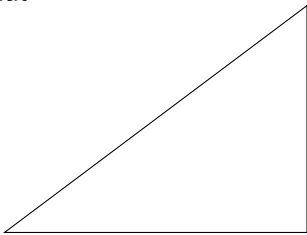
 $ax^2 + bx + c = 0$ の解を α, β とする

●

●

図形

定義



代表角

代表角							
sin							
cos							
tan							

相互関係の公式

-
-
-

正弦定理

-

余弦定理

-
-
-

正弦定理と余弦定理の使い分け

面積の求め方

-
-

データ

分散

●

●

標準偏差

●

相関係数

●

A

順列と組合せ

基本の計算

3つの計算式 違い

•

•

•

約数の個数と展開式の項の個数と総和

1. 200 の正の約数の個数と総和を求めよ。
2. 360 の正の約数の個数と総和を求めよ。

文字の順列 a,b,c,d,e を1列に並べる

1. a,b が隣り合う並べ方
2. a,b が両端にくる並べ方

数字の順列数字の順列 0,1,2,3,4 の5つの数字が1つずつある

1. 3桁の整数
2. 3桁の暗証番号
3. 3桁の偶数
4. 3桁の整数のうち、300以上の整数

円順列とじゅず順列

8種類の球を用いて次の場合の数を求めよ。

1. 円状に並べる方法
2. じゅずを作るときの方法

条件付き円順列

先生2人と生徒4人が円形のテーブルに座るとき、次の場合の数を求めよ。

1. すべての座り方
2. 先生2人が隣り合う座り方
3. 先生2人が向い合う座り方

重複を許す順列

1. a,b,c,d,e の5つの文字から、重複を許して3つの文字を一列に並べる並べ方
2. 0, 1, 2, 2, 4 の5つの数字から、重複を許して3桁の自然数を作る作り方

2つのグループに分ける

9人を以下の方法で分ける場合の数を求めよ。

1. A、Bの2部屋に分ける方法（ただし、空室があってもよい）
2. A、Bの2グループに分ける方法
3. 2つのグループに分ける方法

順列と組合せ

a,b,c,d,e の 5 つの文字がそれぞれ 1 つずつあるとき、次の問いに答えよ。

1. 3 つの文字を選び一列に並べるときの場合の数
2. 3 つの文字を選ぶときの場合の数

図形と組合せ

1. 5 本の平行線と、それとは別の 3 本の平行線とが交わってできる平行四辺形の数
2. 正八角形について、頂点を結んでできる三角形の個数
3. 正八角形について、頂点を結んでできる対角線の本数

代表を選ぶ

男子 5 人、女子 4 人から代表を 3 人選ぶ。このとき、次の場合の数を求めよ。

1. すべての選び方
2. 男子 1 人、女子 2 人となる選び方
3. 少なくとも女子 1 人を選ぶ選び方
4. 男子から 3 人、または女子から 3 人を選ぶ選び方

3 つのグループに分ける

9 人を以下の方法で分ける場合の数を求めよ。

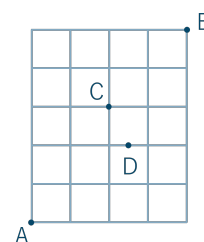
1. 3 人ずつ A、B、C の 3 部屋に分ける
2. 3 人ずつ 3 組に分ける
3. 4 人、3 人、2 人に分ける

同じものを含む順列

1. a,a,b,b,b,c,d の 7 つの文字を一列に並べる
2. a,a,b,b,b,c,d,e の 7 つの文字を一列に並べるとき、c,d,e がこの順になる

最短経路問題

1. A から B までの最短経路
2. A から B までの最短経路で C を必ず通る経路
3. A から B までの最短経路で D を通らない経路



重複組合せ

1. 6 本の同種類のペンを A、B、C の 3 つの袋に入れるとき、1 本も入らない袋があってよいとき、分け方は何通りあるか。
2. オレンジ、レモン、ライムがそれぞれ多数ある。これから 10 個をまとめてセットを作りたい。何通りのセットができるか。

等式を満たす整数

1. $x + y + z = 10$ ($x, y, z : 0$ 以上の整数) の時の組合せ
2. $x + y + z = 10$ ($x, y, z : \text{自然数}$) の時の組合せ

確率

確率の基本

コインを 3 枚同時に投げるとき、次の確率を求めよ。

1. 2 枚だけ表である確率
2. 表が 2 枚以上である確率

さいころの確率

さいころを 2 個同時に投げるとき、次の確率を求めよ。

1. 目の和が 8 となる確率
2. 目の和が 10 以下となる確率

ボールを取り出す確率

赤玉 5 個と白玉 7 個が入った袋から同時に 3 個取り出すとき、次の確率を求めよ。

1. 白玉 3 個となる確率
2. 赤玉 1 個、白玉 2 個となる確率
3. 赤玉 2 個、白玉 1 個となる確率

一列に並べる確率

男子 5 人、女子 4 人が 1 列に並ぶとき、次の確率を求めよ。

1. 特定の男女が隣り合う
2. 女子が両端にいる
3. 男女が交互に並ぶ

円形に並べる確率

男子 3 人、女子 3 人が円卓にする座るとき、次の確率を求めよ。

1. 特定の 2 人が隣り合う
2. 特定の 2 人が向い合う
3. 男女が交互に座る

和事象と排反事象

1～50 までの数字が書かれたカードから、1 枚取り出すとき、次の確率を求めよ。

1. 2 の倍数または一の位が 3 である 2 桁の数
2. 2 の倍数または 3 の倍数

余事象の確率

1. 赤玉 5 個と白玉 7 個が入った袋から同時に 3 個取り出すとき、少なくとも赤玉 1 個を取り出す確率を求めよ。
2. さいころを 2 個同時に投げるとき、目の和が 3 の倍数でない確率を求めよ。

独立試行の確率

A の袋には赤玉 3 個と白玉 2 個が、B の袋には赤玉 2 個と白玉 4 個が入っている。A からは 1 個、B からは 2 個の玉を取り出すとき、取り出した玉の色がすべて赤となる確率を求めよ。

反復試行の確率（コイン）

1 枚のコインを 5 回連続して投げるとき、次の確率を求めよ。

1. 表がちょうど 4 回出る
2. 表がちょうど 3 回出る

反復試行の確率（さいころ）

1 個のさいころを 5 回連続して投げるとき、次の確率を求めよ。

1. 3 の倍数の目が 2 回だけ出る
2. 3 の倍数の目が 3 回だけ出る
3. 少なくとも 1 回 3 の倍数の目が出る

勝先取の確率

A と B が試合をし、先に 3 勝した方が優勝とする。A が勝つ確率が $\frac{3}{4}$ のとき、A が優勝する確率を求めよ。

点が動く確率

数直線上に点 P が原点にあり、さいころを投げて 5 以上の目が出ると正の方向に 2 進み、それ以外が出ると負の方向に 1 進む。さいころを 3 回投げたとき点 P が次の位置にある確率を求めよ。

1. 原点の位置にある
2. 座標 3 の位置にある

条件付き確率

ある学校で数学が好きな生徒は 40% で、英語が好きな生徒は 60% で、両方好きな生徒は 30% である。

1. ある生徒が数学を好きとわかっていて、その生徒が英語も好きな確率
2. ある生徒が英語を好きとわかっていて、その生徒が数学も好きな確率

確率の乗法定理

10 本中当たりが 3 本入ったくじがある。このくじを A が 1 本引き、引いたくじを元に戻さずに続けて B が引いた。このとき、A と B のそれぞれが当たる確率を求めよ。

図形

チェバの定理

メネラウスの定理

円と接戦の関係

方べきの定理

整数

倍数判定法

- 2 の倍数
- 3 の倍数
- 4 の倍数
- 5 の倍数
- 8 の倍数
- 9 の倍数

最小公倍数と最大公約数

例題 1

1. (a) 75, 105

(b) 42, 78, 273

2. 2 つの自然数の最大公約数が 6、最小公倍数が 420 であるとき、この 2 つの自然数の組をすべて答えよ。

ユークリッドの互除法

例題 最大公約数を求めろ

1. 407, 77

2. 336, 180

不定方程式

n 進法